

令和4年における日本水難救済会 会長表彰受章者一覧 (敬称略)

(令和4年9月末日現在)

令和4年における会長表彰者は次のとおりです。受章された皆様のご活躍を祈念いたします。

1 海難救助功労者の表彰

(1) 救助特別功労表彰(1名)

- 鹿児島県水難救済会(1名)
(枕崎救難所) 渡邊剛

(2) 団体救助功労表彰(2団体)

- 特定非営利活動法人長崎県水難救済会(1団体)
島原中部地区救難所
- 鹿児島県水難救済会(1団体)
南さつま市救難所

(3) 救助出動回数功労表彰(27名)

- 山形県水難救済会(2名)
30回(豊浦救難所) 佐藤昭蔵 (温海救難所) 奥井賢一
- 千葉県水難救済会(7名)
20回(新勝浦市救難所) 由良秀之 (新富津救難所) 平野芳典
30回(長生郡広域救難所) 小栗正樹、菅野麗
50回(長生郡広域救難所) 味戸義己
60回(長生郡広域救難所) 井上幹生、堀江忍
- 静岡県地区水難救済会(1名)
30回(ICS救難所) 郡山辰男
- 三重県水難救済会(1名)
20回(鳥羽・伊勢海難救助連絡協議会菅島支所) 木下和行
- 新潟県水難救済会(4名)
20回(山北救難所) 佐藤勝治、竹田修司
30回(山北救難所) 松門良一、富樫和雄
- 公益社団法人福岡県水難救済会(6名)
20回(鐘崎救難所) 刀根孝幸 (神湊救難所) 吉武義成、松尾伸隆
30回(神湊救難所) 三苫英了 (姫島救難所) 豊田浩二
60回(地島救難所) 立石智
- 特定非営利活動法人長崎県水難救済会(6名)
20回(三重救難所) 戸田巨樹
30回(野母崎救難所) 濱田豊美
70回(野母崎救難所) 濱崎勝哉
160回(野母崎救難所) 濱田泰明
290回(稲佐救難所) 宮崎一吉
350回(稲佐救難所) 福田一幹

(4) 勤続功労表彰(192名)

① 40年勤続功労(16名)

- 公益社団法人北海道海難防止・水難救済センター(6名)
(様似救難所) 向井信、粕山章 (大樹救難所) 神山久典 (広尾救難所音調津支所) 関下寿信
(泊救難所盃支所) 井上幸生、小林洋二
- 特定非営利活動法人秋田県水難救済会(6名)
(畠救難所) 鎌田幸博、鎌田晃、佐藤国夫、大島豊光、畠山政一 (象潟救難所) 佐藤源一
- 特定非営利活動法人神奈川県水難救済会(2名)
(真鶴救難所) 露木国敏、齊藤千章
- 島根県水難救済会(2名)
(出雲救難所日御碕支所) 山根光夫 (出雲救難所鷺鷥支所) 杉谷義一



救助特別功労章



団体救助功労盾



救助出動回数功労章
(50回)



救助出動回数功労章
(30回)



救助出動回数功労章
(20回)



勤続功労章(40年)

②30年勤続(52名)

○公益社団法人北海道海難防止・水難救済センター(37名)

(様似救難所)澤田告夫、澤田拳秀、菊地修二 (根室救難所)高橋良介、佐藤春美、大塚照晴、諸角昭、佐々木晃、野坂義信、鎌田英雄、木村雅人、横田勝、高野喜美夫、小林昇、高橋清人、足立昌昭
(鴛泊救難所)坂本兼一 (雄武救難所)中島勝明、平沼順一 (斜里救難所)杉村政由
(泊救難所)中村博之 (枝幸救難所)須永忠幸、塩谷靖博、徳保光喜 (広尾救難所)亀田元教
(松前救難所原口支所)東館幸範、工藤隆一 (函館救難所)澤田博幸、坂田豊、津幡一弘、佐藤良博、橘 彰 (熊石救難所)木村滋、能登谷和正、田村武吉、七戸寿広、佐藤茂樹

○特定非営利活動法人秋田県水難救済会(3名)

(船川救難所)菅原一 (戸賀救難所)江畑政紀、蓬田誠

○特定非営利活動法人神奈川県水難救済会(11名)

(走水大津救難所)菱倉真道 (観音崎救難所)鈴木隆裕 (真鶴救難所)斉藤裕、松沢史雄
(腰越救難所)飯田信雄、石川長男、金子勝彦、金子孝一 (久里浜救難所)榎本滝弥、榎本五郎、臼井邦明

○島根県水難救済会(1名)

(出雲救難所鷺鷥支所)藤江義孝



勤続功労章(30年)

③20年勤続(124名)

○公益社団法人北海道海難防止・水難救済センター(87名)

(三石救難所)神公夫、山口重信 (南茅部救難所)野村悟、成田幸夫、古間木栄二
(浜益救難所)藤巻信三、岡本保 (奥尻救難所)松前幸廣 (青苗救難所)川瀬弘人、近藤寛
(江差救難所)林一也、林啓徳、小町伸貴、高野利治、藤谷正幸 (松前救難所松前支所)長岡隆
(松前救難所江良支所)佐藤良平 (冬島救難所)佐々木正、酒井正明
(熊石救難所)佐藤宏樹、岸田浩喜、工藤誠、高橋聖治、須田浩一、木村奨
(広尾救難所)保志則彦、浜頭智、永守俊一、板垣龍男、相津雅士、東館優、津端朋範、栃久保真吾、菅野考敏、永守健夫、柏原将宏、宮下武彦、山本貴之、永守基宏、田村幸仙、笠置哲也、下沢信昭、笠置和重、布施豊、関下啓史郎、喜多浩之、高松安貴雄、平田和幸、岩田憲昇、大溝博章、佐藤隆夫、辻喜次、坂本隆治、石村政二、佐々木博明、加藤軍司、榊章、川井真、保志尚利、下沢利文、厚谷昭彦、杉森勉、保志知昭、青木利雄、内海善文、坂本幸義、滝本保、粉山雅明、石橋輝己、鯖江一也、高田由秀、能登俊行、米谷徹、伊勢忠永、木村具則、永守孝行、板垣敦司、鈴木保男 (広尾救難所音調津支所)白橋公洋、久野久雄、石澤健一、上野貴次、阿部牧郎、桜庭一、泉重夫、喜多勉、藤村宗啓

○特定非営利活動法人秋田県水難救済会(14名)

(岩館救難所)菊地直一、岡本利幸、菊地陽一、吉川勇一、岡本義信、須藤博之
(八森救難所)工藤昭一、菊地良輝 (戸賀救難所)佐藤剛、江島誠、大友真 (象潟救難所)佐々木健一
(金浦救難所)渡辺規行、渡部誠

○特定非営利活動法人神奈川県水難救済会(5名)

(観音崎救難所)細井暁史 (大磯救難所)関野多美男 (真鶴救難所)春原英人 (長井救難所)古越純
(大楠救難所)平野敏幸

○富山県水難救済会(1名)

(新湊救難所)指崎圭司

○島根県水難救済会(7名)

(出雲救難所大社支所)佐野陸朗 (出雲救難所日御碕支所)小田雅美、吉田修一
(出雲救難所鷺鷥支所)米井薫、野津清 (出雲救難所平田支所)樋野徹、樋野良行

○鳥取県水難救済会(7名)

(鳥取県漁業協同組合境港支所救難所)平野人磨、石淵正明、浜田完一 (岩美町救難所網代港支所)板倉高司
(岩美町救難所浦富支所)瀧野勲 (岩美町救難所東支所)石淵賢治 (岩美町救難所田後支所)泉本哲

○特定非営利活動法人長崎県水難救済会(3名)

(サンライズマリン救難所)富場拓文 (平田救難所獅子救難支所)増田浦蔵 (上五島町救難所)畑村健治

(5)退職職員の永年従事功労表彰(18名)

○公益社団法人北海道海難防止・水難救済センター(4名)

(様似救難所)住岡輝雄、十役正信 (様似救難所鷺鷥支所)狩野義彦 (根室救難所)高橋良介

○新潟県水難救済会(7名)

(佐渡南部救難所)山田安之助、後藤武雄 (佐渡七浦救難所)渡部博 (山北救難所)斎藤吉一、本間友行
(直江津救難所)山田照夫 (直江津救難所大潟支所)竹田幸吉

○島根県水難救済会(1名)

(出雲救難所多伎支所)石飛興治

○公益社団法人福岡県水難救済会(6名)

(唐泊救難所)板谷幸幸 (西浦救難所)木戸勝彦 (志賀島救難所)高木茂朗 (大島救難所)藤島登
(大和高田救難所)小柳哲朗 (大岳救難所)竹田聖也



永年従事功労/
有功章

2 洋上救急功労者の表彰

(1) 銀色名誉有功表彰(1件)

○団体:1件

(出動10回) 亀田総合病院

(2) 永年勤続(2件)

○個人:10年勤続 1件

東海地方支部 支部長 吉川修一

○個人:15年勤続 1件

沖縄地方支部 副支部長 桃原敏夫



銀色名誉有功盾



永年勤続/有功章

3 事業功労者の表彰

(1) 事業功労(1件)

○個人:1名

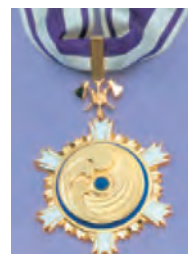
前公益社団法人 琉球水難救済会会長 比嘉榮仁

(2) 青い羽根募金(令和4年11月末現在)

① 団体:延べ56団体

陸上自衛隊那覇駐屯地、沖縄県、名護市、恩納村、石垣市、沖縄電力(株)、琉球海運(株)、一般社団法人沖縄船員厚生協会、九州電力(株)松浦発電所、唐津湾海区砂採取協同組合、九電産業(株)、九州電力(株)佐賀支社、(株)九電工佐賀支店、唐津市役所、西日本プラント工業(株)、陸上自衛隊目達原駐屯地、佐賀県警察、九州電力(株)玄海原子力発電所、佐賀県庁、伊万里市役所、一般社団法人日本倶楽部、福岡県、航空自衛隊築城基地、陸上自衛隊福岡駐屯地、第七管区海上保安本部、福岡県警察本部、若築建設(株)九州支店、厚岸漁業協同組合、雄武漁業協同組合、一般社団法人日本貨物検数協会、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会、旭商船(株)、SGホールディングス(株)、(株)日本海洋科学、三光海運(株)、新日本海フェリー(株)、東洋建設(株)、若築建設(株)、陸上自衛隊名寄駐屯地、陸上自衛隊弘前駐屯地、陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地、陸上自衛隊勝田駐屯地、陸上自衛隊松戸駐屯地、陸上自衛隊朝霞駐屯地、陸上自衛隊木更津駐屯地、陸上自衛隊新発田駐屯地司令、陸上自衛隊高知駐屯地、陸上自衛隊都城駐屯地、海上自衛隊横須賀地方総監、海上自衛隊呉地方総監部、海上自衛隊第一術科学学校、航空自衛隊三沢基地隊員一同、航空自衛隊入間基地、航空自衛隊十条基地、航空自衛隊美保基地、航空自衛隊新田原基地

② 個人:延べ14名



事業功労/名誉有功章



事業功労有功盾

— 日本水難救済会 会員募集 —

公益社団法人日本水難救済会では、本会の会員(2号正会員または賛助会員)となって、本会の事業を支援していただける方々を募集しております。

◆入会を希望される方へ

入会を希望される団体又は個人の方は、本会のホームページの「会員登録/お問い合わせ」又はファックスにて、住所、氏名など必要事項をご記入のうえ、本会にお申し込みください。



申込先:公益社団法人 日本水難救済会

ホームページ <https://www.mrj.or.jp/index.html>

TEL 03-3222-8066 FAX 03-3222-8067

編集後記

明けましておめでとうございます。

今年度からマリンレスキュージャーナルの発刊が年一回になり、紙面の制限がありながらも、全国各地の活動や新たな救難所の設置などできる限りたくさん盛り込む工夫をして今回新年号を取りまとめました。編集の過程で、各地の会員の皆様の活躍や貢献により日本沿岸の安全が確保されていると改めて認識することができて、水難救済会の一員として心から頼もしく、そして、誇らしく感じています。今後とも力を合わせて頑張っていきたいと考えていますのでよろしくお祈りします。

(常務理事 江口圭三)